

## マーケットの動き（2021年4月12日～4月16日）

先週の為替市場は、米ドルは対円で下落（円高）しました。  
米国国債の金利低下を受けて、主要通貨は米ドル安の展開となりました。  
ユーロは、対円・対米ドルともに上昇しました。

## 投資環境見通し（2021年4月）

## 円に対して、米ドルは緩やかに上昇、ユーロは一進一退の動きを予想

**米ドル：**米国では、1.9兆ドル規模の追加経済対策が成立したことに加え、新型コロナウイルスのワクチン接種進展を受けて経済活動が正常化に向かい、景気は早期に回復するとの見方が広がっています。内外金利差が拡大傾向にある中、米ドルの円に対する上昇圧力は続くものとみています。

**ユーロ：**ユーロ圏では堅調な外需にささえられ、製造業PMIは上昇基調を維持しています。一方で、新型コロナウイルス変異株の感染拡大を受けた景気の先行き不透明感もあり、ユーロは円に対して一進一退の動きになるとみています。

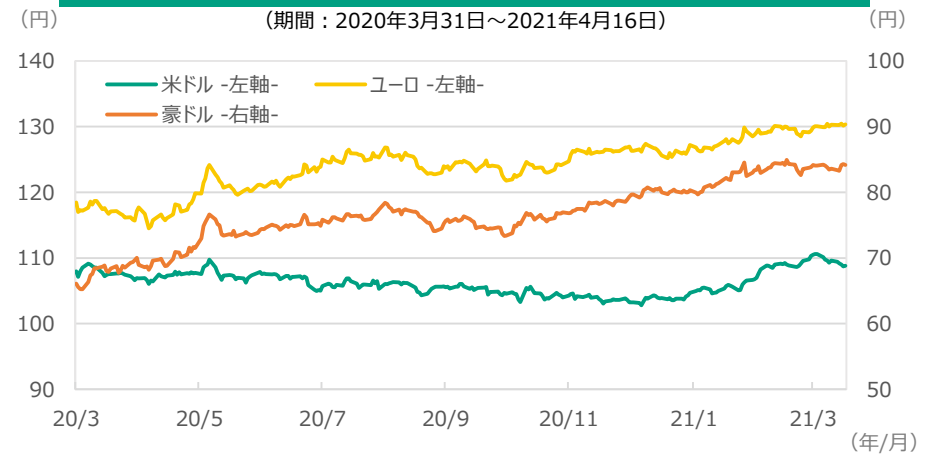
	4月16日	変動幅（円）			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
米ドル/円	108.82	▲0.78	▲0.20	3.40	1.25
ユーロ/円	130.35	0.06	0.68	6.81	13.65

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

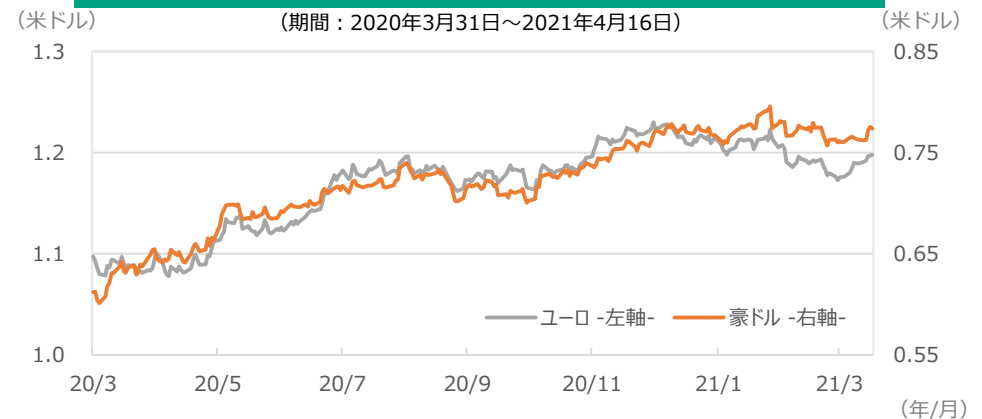
※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

[https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload\\_pdf/202104\\_outlook.pdf](https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202104_outlook.pdf)

## 為替レートの推移（対日本円）



## 為替レートの推移（対米ドル）



※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>